

2018 FIA F1世界選手権シリーズ第17戦 日本グランプリレース 鈴鹿30回記念大会 ミカ・ハッキネンが自身初チャンピオンを獲得したマシン 「McLaren MP4-13」の登場が決定 ミカ・ハッキネンのドライブで20年ぶりに鈴鹿サーキットを走行

鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）は、10月4日（木）～8日（月・祝）に「2018 FIA F1世界選手権シリーズ第17戦 日本グランプリレース 鈴鹿30回記念大会」を開催します。1987年より開催している鈴鹿F1日本GPが30回目を迎える記念大会において、過去の29回でインパクトを残したマシンおよびゲストにお集まりいただき、懐かしのフォルム・エンジンサウンドをお楽しみいただける、デモンストレーションラン“Legend F1 30th Anniversary Lap”に「McLaren MP4-13」の登場が決定しましたので、ご案内いたします。

この「McLaren MP4-13」は、ゲストとして来場が決定しているミカ・ハッキネン氏が、1998年にドライブしたマシンで、ここ鈴鹿サーキットでの最終戦日本グランプリに勝利し、自身初の年間チャンピオン、マクラーレンとしては1991年ぶりのコンストラクターズチャンピオンを獲得したマシンです。

このたびは、ドイツで動態保管されている「McLaren MP4-13」が海を渡り、鈴鹿サーキットに20年ぶりに登場し、ミカ・ハッキネン氏がこの“Legend F1 30th Anniversary Lap”で20年ぶりに鈴鹿サーキットをドライブいたします。



McLaren MP4-13
(1998年F1日本グランプリ)

Legend F1 SUZUKA 30th Anniversary Lap 走行内容・時間 ※詳細の走行時間については決定次第ご案内いたします。

- | | |
|----------|---|
| 10月5日（金） | 練習走行（チェック走行）15分 |
| 10月6日（土） | スペシャルステージデモンストレーション：イン・アウトラップを含め、フルコースを3周
※タイムを競うのではなく、1台ずつマシンが走行し、お客様にじっくりとマシンを観ていただく走行です |
| 10月7日（日） | デモンストレーションラップ 15分 |

【ご参考】

参加決定マシン・ゲスト

Ferrari F187 (1987)
Lotus 100T (1988)
Benetton B189 (1989)
Lola LC90 (1990)
Tyrrell 019 (1990)
McLaren MP4/6 (1991)
Ferrari 412T2 (1995)
Ferrari F2005 (2005)
Ferrari F10 (2010)

中嶋悟氏（1987年～1991年）
鈴木亜久里氏（1988年～1995年）
ジャン・アレジ氏（1989年～2001年）
ミカ・ハッキネン氏（1991年～2001年 1998年・1999年チャンピオン）
片山右京氏（1992年～1997年）
フェリペ・マッサ氏（2002年、2004年～2017年 最高ランキング2位）
佐藤琢磨選手（2002年～2008年 2017年INDY500王者）
中嶋一貴選手（2007年～2009年 2018年ル・マン24時間レース優勝）